

(都) 渋谷高崎線 (街中工区) 歩道整備事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

こどもたちが安心して通学できる環境を確保するため

歩道と自転車通行帯
を設置します

地元
の声

- ・小学校の通学路となっているため、登下校する児童の安全を確保してほしい。(地元住民、学校関係者)
- ・道が狭く自転車と車との接触が心配なので、自転車と車の通行を分けてほしい。(地元住民、学校関係者)

事業の概要

- 事業箇所: 渋谷市石原
- 事業内容: 歩道整備延長 660m
歩道幅2.0m 自転車通行帯2.0m
電線共同溝整備延長 1,320m
- 事業期間: 令和3年度～
- 現在の交通量: 7,616台/日(自動車)
(R3年度) 46人/12時間(歩行者)
32台/12時間(自転車)

事業前

- ◆ 県道には歩道がなく、通学児童はやむを得ず市道を通行しており、安全な通行空間が確保されていません。



事業前の状況

事業後

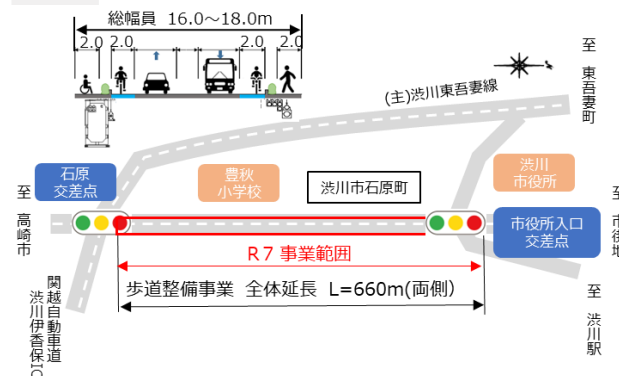
- ◆ 車道と歩道の分離と自転車通行帯の整備により、歩行者と自転車の安全な通行空間を確保するとともに、交通の円滑化を図ります。



事業後のイメージ



事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度は歩道整備に必要となる用地取得を行います。



事業のすすみ具合

事業開始



事業完了